

2012/09/18 制定

2015/04/24 改定

2015/11/2 改定

日本臨床薬理学会認定 CRC 制度による研修会・講習会

承認申請要領

日本臨床薬理学会認定 CRC 制度による研修会・講習会の承認を申請される方は以下の要領に従って申請書類を提出ください。

1. 提出書類

- 1) 日本臨床薬理学会認定 CRC 制度による研修会・講習会の承認申請書
- 2) 申請する研修会・講習会に関し、以下の内容のわかるもの
 - ①研修・講習のプログラムとその内容のわかるもの（プログラムが未定の場合は 400 字程度の概要でも可）
 - ②認定 CRC の育成に資する事由（申請書の該当箇所を必ず記載ください。）
 - ③受講者を一般に広く公募している研修会・講習会であること（募集要項等があれば添付してください）
 - ④半日（4 時間）以上の研修会・講習会であること（挨拶・休憩時間は除き、プログラム等から判断できない場合は具体的な時間割を添付ください）
 - ⑤開催の資金源（申請書の該当箇所を必ず記載ください）
 - ⑥日本臨床薬理学会認定 CRC の関わりがわかるもの（企画や講師等に認定 CRC が関わっていることが明示されていない場合は申請書の該当箇所に記載ください）
 - ⑦学会形式の学会／研究会の場合、「受講者が当該学会開催事務局に聴講したプログラムとその聴講時間を申告し、当該学会事務局にてその合計が 4 時間以上であることを確認のうえ参加証明書を発行する」手順がわかるもの、および受講内容がわかるよう作成された参加証明書見本
- ・プログラムや開催要項では不十分な場合は別紙に記載して提出ください。

2. 申請受付の期限

開催初日の 1ヶ月前。なお、事前登録等を必要とする場合は、その締め切り日の 1ヶ月前。

3. 審査に必要と認めた場合、以下の内容を記載した書類の提出を求めることがありますので、その際にはご協力をお願いいたします。

- ①企画団体の活動状況を示したもの（臨床試験・治験への関わりに重点を置いたもの）
- ②企画者・講師の略歴

4. 参加証明書の発行とその報告

- ・受講者には参加証明書を発行してください。また、講師にも講演実施証明書を発行してください。（定まった様式はありませんが、あらかじめ受講者氏名の印字が必要です）
- ・研修会・講習会の終了後、参加証明書の見本と発行数を事務局までお送りください。

5. その他

- ・例年実施するものであっても、その都度申請することが必要です。
- ・研修会・講習会の開催に要する費用は各主催団体の負担になります。有料であってもかまいませんが、営利性の強いものは認めません。

6. 申請書類等の送り先

日本臨床薬理学会

『学会の認める CRC 研修会・講習会』係

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル
電話：03-3815-1761


「学会の認める研修会・講習会」に参加した証明書記載の必須事項

日本臨床薬理学会認定 CRC 制度委員会に申請をし、承認された「学会の認める研修会・講習会」を実施するには必ず参加・修了証明書等の発行をお願いいたします。
また参加・修了証明書等に記載する内容には下記の項目が必須となります。

1. 「受講証」「修了証」または「参加証明書」等の表記する
2. 受講者の氏名を印字する。但し、氏名を印字しない場合は、参加者リストを提出する
3. 研修会・講習会の名称を入れ参加修了した旨の内容の文言とする
4. 「受講証」「参加証明書」には発行日と承認番号（CRC-〇〇〇）を表示する
5. 研修会・講習会の名称または主催団体名と代表者氏名を表記する

* 印鑑は主催団体角印もしくは代表者の印鑑（三文判でも可）

<例1>

CRC-〇〇〇
参加・修了証明書
〇〇大学医学部〇〇部 〇〇 〇〇 殿
あなたは、下記の会議に参加（修了）した ことを証明します
会議名：〇〇〇のためのワークショップ 「〇〇と〇〇の知識と技能」
日 時：〇〇〇〇年〇月〇日（〇） 〇〇：〇〇～〇〇：〇〇
〇〇〇〇年〇月〇日
〇〇大学〇〇〇〇学部 

<例2>

第〇回 〇〇学会学術年会

受講証明申請書

申請者		申請日	年 月 日
所属			
セッション名		聴講時間	時間
セッション名		聴講時間	時間
セッション名		聴講時間	時間
セッション名		聴講時間	時間
セッション名		聴講時間	時間
セッション名		聴講時間	時間

受講・参加証明書

〇 〇 〇 〇 様

上記申請のとおり、〇〇を受講したことを証明します。

承認番号：CRC-〇〇〇

年 月 日

〇〇学会

年会長 〇〇 〇〇

